

## 森林・林業再生プラン 森林・林業基本政策検討委員会 6月に中間とりまとめとする詳細日程公表

### 一協会からの情報提供を一段と充実一

- 一般向け情報誌として『森林と林業』
- 会員向け情報誌として『協会報 日本林業』を発行

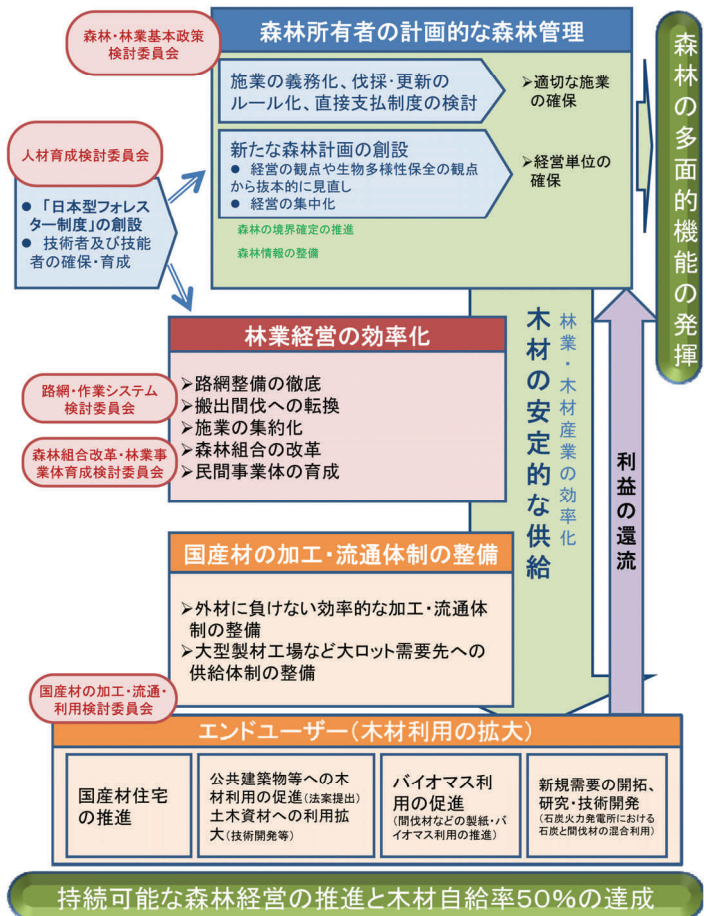
### 目次:

森林・林業再生プラン基本政策検討委員会	1
国土交通省“木の家づくり”から林業再生を考える委員会設置	2
業界の動き	3
協会の動き	3

10年後の国産材自給率50%の実現を目指して、平成21年12月25日に農林水産省が策定した「森林・林業再生プラン」に基づき、ここで掲げた施策の具体的な検討を行うため、現在、「森林・林業再生プラン推進本部」の下に、「森林・林業基本政策検討委員会」、「路網・作業システム検討委員会」、「森林組合改革・林業事業体育成検討委員会」、「人材育成検討委員会」、「国産材の加工・流通検討委員会」の5つの検討委員会が設置され、個々の課題に向けた検討を行っています。この5検討委員会の中で、制度的な課題の検討を行う「森林・林業基本政策検討委員会」は3月16日に第2回目の会合を開催し、他の4委員会を含めた今後の具体的なスケジュールを決定しました。

これによると、同委員会は4月中に2回の会合を開き、森林計画制度体系、機能区分、流域管理システム、日本型フォレスタ制度のあり方など(第3回目)と、伐採・更新ルール、適正な保育の確保(第4回目)に関する検討を行い、5月には第5回目として補助金等支援措置、森林情報、セーフティーネット等について検討を

### 森林・林業基本政策の抜本的見直し



進めるとともに、同時進行している他の4委員会の検討委員会の結果等も反映する形で5月末には中間とりまとめの素案を、また6月前半には中間とりまとめを作成し、6月中に再生プラン推進本部にこの報告を行うこととなっています。

この中間とりまとめにタイミングを合わせる形で、「森林組合改革・林業事業体育成検討委員会」は地域の森林管理の主体として

持続可能な森林経営の推進と木材自給率50%の達成

の森林組合のあり方および林業事業体の育成方法の検討。

「人材育成検討委員会」は人材育成のあり方やについての検討を行ない、その中で全体像を整理しつつ「日本型フォレスター制度」や路網設計技術者等、個別の課題も整理。

「国産材の加工・流通・利用検討委員会」は具体的な安定供給体制の構築、国産材需要の拡大方針を検討。

「路網・作業システム検討委員会」は路網に関す

る技術的指針の検討、技術の普及方策、技術者の育成等に関する検討。

一などを行い、それぞれの結果を中間とりまとめに反映させるものとしています。

なお、6月の中間とりまとめ以降については、「森林・林業基本政策検討委員会」は最終取りまとめに向けての検討を行う一方、他の4委員会は平成23年度予算要求への反映と事業実施に向けた具体化の検討を行うこととしています。

## 国土交通省が

# “木の家づくり”から林業再生を考える委員会を設置

国土交通省は3月10日に、「“木の家づくり”から林業再生を考える委員会」を設置したと発表した。

“木の家づくり”を通じて、森林・林業の再生、低炭素社会の実現等を図るためには、林業・木材産業関係者から住宅生産者に至るまでの連携した取組が必要です。このため、これらの関係者が一堂に会して今後の取組の方向性等について検討する場として、国土交通省では、関係省庁との協力のもとに設置した一としており、3月15日には第1回の委員会を「都市と農山村の交流について等」を主要議題として開催された。

林野庁が森林の整備、木材流通、木材利用といった観点から林業の再生を図る方策を進める一方で、国土交通省が住宅建設政策といった観点から木の家づくりを通じて林業の再生を政策の柱に掲げて検討を開始したことは、森林・林業にとって需給両面からの政策のバックアップ体制が整ったことにもつながり、これからの成果が期待できる情勢となったといえます。

同委員会の構成メンバーは以下の通り(50音順、敬称略)

委員長:養老孟司 (東京大学名誉教授)

委員

青木宏之 (社団法人全国中小建築工事業団体連合会会長)

天野礼子 (作家)

五十嵐敬喜 (法政大学大学院政治学研究所教授)

梅野博之 (全国森林組合連合会常務理事)  
岡橋清元 (清光林業株式会社代表取締役社長)

川村誠 (京都大学大学院農学研究科准教授)  
神田順 (東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)

小池一三 (町の工務店ネット代表)  
小玉祐一郎 (神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科教授)

竹内典之 (京都大学名誉教授)  
田瀬理夫 (株式会社プランタゴ代表)

田村豪勇 (全国建設労働組合総連合中央執行委員長)

中島浩一郎 (銘建工業株式会社代表取締役社長)

永田昌民 (建築家/株式会社自然エネルギー研究所代表取締役所長)

古瀬誠 (株式会社山陰合同銀行取締役頭取)  
益子義弘 (建築家/東京芸術大学名誉教授)

豆原義重 (国産材製材協会会長)

行政

内閣官房国家戦略室

内閣官房地域活性化統合事務局

農林水産省林野庁

国土交通省住宅局【事務局】

環境省地球環境局

## 林政の動き 3月

<3月>

- 1日(月) 平成22年度全国山火事予防運動(3月7日まで)
- 1日(月) 「グリーンウェイブ2010」実施(生物多様性に向けた5月22日の世界一斉植樹運動の呼びかけー5月31日まで)
- 2日(火) 第4回学校の木造設計等を考える研究会
- 2日(火) 第2回路網・作業システム検討委員会
- 3日(水) 第1回国産材の加工・流通・利用検討委員会
- 3日(水) 平成20年度林業機械保有状況調査結果発表
- 8日(月) 平成21年度独立行政法人森林総合研究所の水源林造成事業評価技術検討会
- 10日(水) 林野庁事業評価技術検討会
- 10日(水) 途上国の森林減少・劣化対策に関する国際セミナー(全国都市会館、11日まで)
- 11日(木) 平成21年度第三回林政審議会施策部会(平成21年度森林・林業白書にかかわる検討)
- 16日(火) 第2回森林・林業基本政策検討委員会
- 19日(金) 森林農地整備センター(旧緑資源機構)の入札監視のための委員会
- 23日(火) 2009年木材輸入実績発表
- 23日(火) 平成21年度木材需給会議(主要木材の需給見通し、平成22年第2及び第3四半期)
- 25日(木) 第5回学校の木造設計等を考える研究会
- 28日(日) 第8回森の“聞き書き甲子園”フォーラム(江戸東京博物館ホール)
- 29日(月) 林政審議会(林業白書、平成22年度の森林及び林業施策についての諮問)

## 業界の動き 3月

- 1日(月) 樹木医補(学生を対象とした樹木医取得への門戸)資格認定申請受付開始(4月15日まで)
- 2日(火) 新生産システムモデル地域事業報告会(スクワール麴町)
- 4日(木) 製紙用間伐材チップ供給整備事業
- 5日(金) 鉄道利用運送推進全国大会(経団連会館)
- 10日(水) 林業退職金共済会運営委員会(コープビル)
- 11日(木) 住宅分野地域材供給シェア拡大事業発表会(深川木材会館)
- 15日(月) 木のまち・木のいえ推進フォーラム幹事会
- 18日(木) 木材活用推進協議会シンポジウム(木材会館)
- 19日(金) 緑のボランティア活動報告会2010(東京弘済会館)
- 23日(火) 国産材輸出課題対策促進セミナー(東京クリーニング学校)
- 26日(金) 林業・木材製造業労働災害防止協会常任理事会(東京グランドホテル)

## 日本林業協会の動き 3月

- 1日(月) 中国国家林業局視察団打合せ会
- 7日(日) 林産物貿易対策全国協議会 林産物貿易の実態把握・意見交流(中国上海、大連、北京訪問、14日まで)
- 10日(水) 調査研究会(三会堂ビル)
- 15日(月) 編集委員会
- 16日(火) 全国林業研究グループ意見交換会(自転車会館)
- 19日(金) 山村振興特別委員会・林政小委員会(自民党)
- 25日(木) 山村振興特別委員会・林政小委員会(自民党)
- 30日(火) 日本緑化センター理事会・評議員会(東海大学校友会館)